新成人のみなさんへ

ろにあります。ぜひ、そのこと くの人々の思いがみなさんの後 と歩を進めてこられました。多 学式、卒業式そして進学、就職 日々が重なって、みなさんは入 ばってこられました。そうした を守るために身を張ってがん 生を受けられ、ご両親はその命 てください。 を身に受けて、大いにがんばっ なさんは20年前にこの世に

とほど難しいことはありませ うことがあると思います。 か、どういう進路で活躍したら す。自分で自分のことを知るこ 叶えるために与えられた力で ります。それはみなさんの夢を 分で気付いていない可能性があ いいのか、それが青春です。 苦しい日々、辛い日々があっ 青春とは可能性だと思いま 自分の才能が何であるの みなさんの中にはまだ、自 迷

多久市長 横尾 俊彦

いていただきたいと心から願っ 分でしか歩めない人生を切り開 る可能性にチャレンジして、自

ても自分自身を信じて、大いな



牟田 (中央中学校区代表) 幸弘さん

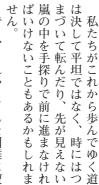


(西渓中学校区代表) 幸子さん

思います。 実感することはできませんが、自 とです。挫折するたびに支えてく ると、改めて思うのはいつも誰か 覚と責任を持って生きて行こうと います。すぐに大人であることを れた家族や友人にとても感謝して に支えられて生きてきたというこ お世話になった人たちに恩返しを 20年という年月を振り返ってみ

ます。 分が恩返しをしていけたらと思い お世話になった人達に、今度は自 そして大人一年目として今まで

(東部中学校区代表) 政さん 多久に生まれたことを誇りに思う



久に生まれたことを誇りに思い、 周りの人達や故郷に恩返しのでき て歩いて行きたいと思います。多 っかり自分で受け止めて顔を上げ おうと決して人のせいにせず、 る人間になりたいと思います。 でも、これからどんな困難に遭 し

発言や行動に責任を

だと思います。これからは成人と のように盛大な式を設けていただ して自分の発言や行動に責任を持 方々、先生方の支えがあったから ができたのは両親、友人、地域の す。私たちがこの式を迎えること いと思います。 って、しっかりがんばって行きた 本日は私たち新成人のためにこ 本当にありがとうございま













志高く、優しく、強く、人生を歩む

て一生に一度の式に臨みました。



1月5日出成人式が中央公民館で執り行われました。 会場入り口周辺では久しぶりの再会に喜び合う新成人、わがろの再会に喜び合う新成人、わが子の晴れの日の写真を撮る保護者のみなさんで、おおいに賑わいました。 成人式は保護者の手を離れ、自分の意思で人生を歩み出すスタートであり、社会的な権利を手に入れるとともに義務と責任を負うことへの宣誓の儀式です。今年の新成人男性139人、女性169人、計308人

